

「しげき」のむね里づり



新春を迎え、皆さまには心よりお慶び申し上げます。
旧年中は私の活動への深いご理解と力強いご支援を賜つてまいりましたことを重ねて厚く御礼申し上げます。

本年も皆様の町政に対する思いを強く自覚し、これまで以上に皆さまと同じ視線で、議論・行動し、汗をかいてまいりますので、引き続き指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。



安倍晋三首相と固い握手(平成24年9月)

◆平成24年第4回定例議会(12月議会)の報告

12月12日から21日までの10日間の日程で開催され、平成24年度補正予算(専決処分)、平成24年度補正予算4件、人事2件、条例の制定及び一部改正7件、その他の議案6件、発議2件、意見書1件を審議し、閉会しました。

補正予算ほか

総額4,112,822千円(一般会計2,650,879千円(補正予算額47,228千円))

一般会計第4回補正(専決処分)は衆議院議員選挙にかかるものです。

一般会計第5回補正の主なものは次のとおりです。

財政調整基金積立金 45,708千円

※積立後の財政調整基金の総額 920,985千円

水産業振興費 2,800千円

※新規漁業従事者の住宅改修の整備

学校建設費 △20,000千円

Q 海区漁業調整委員会委員選挙費については、9月補正で済んでいます。

A 9月補正がミスであった。今後いついったことが無いようにしたい。

Q 伊根中学校改築説明会ではクランドが狭いという意見が多く聞かれました。学校建設費事業の減額分を有効に活用できぬか。

A 校舎と山の部分のきりが同時に出来るように取り組みたい。グラ

〔質疑〕

Q 一般質問の内容は以下のとおりです。

◆一般質問にも登壇させていただきました。

・海のローカルルール等整備について

近年、伊根湾内にもプレジャーボートをはじめとする水上バイクが頻繁に乗り入れされるようになり、それに伴い、マナーの悪さに対する苦情も増えてきた。

Q 行為の禁止につき関係各位と早期に調整を図り、町として京都府に対し働きかける必要があると思うがその考えはないか。

A 漁業者の設置している定置網付近、あるいは養殖生け付近での

水上バイク等での航行は、漁具の毀損や騒音による魚類養殖成長への影響等が懸念されるため、水上バイク等による危険行為禁止の条例制定に向けて、沿岸市町など連携し、関係機関とともに引き続き京都府へ要望していく。

Q 航行禁止区域や航行禁止時間等の規制を町独自で制定する考えはないか。

A 今後、関係機関とも相談を重ね効果的な規制のあり方を研究していく。

Q 密漁に対する監視艇の導入・パトロールや、プレジャーボート利用者及び釣り客への啓発活動を実施する考えはないか。

A 関係団体と協力し引き続き取り締まり指導・強化をお願いある。監視艇の導入・パトロールは考えていない。

・密漁監視の強化について

1月17日に京都府警察の水上警察の所管課である舞鶴警察署の地域課に伊根町内における密漁監視の強化等について、陳情してきました。京都は北部地域が海に面しているので、水上警察の部隊が配備されています。一般質問いたしましたように伊根町の海域でも放流しているサガニ・アワビなどが無断でどうれでいくところの事件が後を絶ちません。

密漁は現行犯で抑えないとが重要で、この対応には機動性が求められます。京都府警察では、より浅瀬を航行できる水上バイクを3艇(舞鶴・宮津・京丹後)配備し、警ら活動等により防犯に努めています。改善されるよう努力してまいります。

今回の陳情には漁業者の方にも同席いただき、地図上で密漁と想しき行為をよく目撃するポイントを表示し重点的に監視していただくようお願いいたしました。まだ、警察署からは密漁と思しき行為を目撃した場合は、遠慮なく「110番」いたぐりよつお話しいただきました。引き続き、騒音等の迷惑行為についても、皆さんのお声が反映されております。

◆平成24年第3回定例議会でも一般質問に登壇させていた

だきました。

・入札制度について

Q 入札参加審査資格申請書に伊根町民の雇用者数を明記するなど、公共工事における入札参加資格を見直しするとともに、最低限価格については、国府の基準を参考に設定するなど、入札制度を改正する考えはないか。

A 引き続き国の基準に準じた最低制限価格の設定を行ってい。業者を指名する際は、指名運営委員会が、契約内容に応じて確実な履行が期待できるか等を検討し指名しており、伊根町民の雇用者数等によりよい点数をつけるということは色々と問題があり、中々複雑なので現状の入札制度を改正する考えはない。

・命の道(立石から亀山間のバイパス)整備について

Q 想定外の地震、津波で立石亀山間の道路が欠落また寸断した際の避難道「命の道」(立石から亀山間)を整備する考えはないか。

A 現在の道路と別の避難路整備を行うことが、現実として必要な事か、想定すべき課題か大変疑問に思う。検討課題だととは認識している。京都府等へ本件に対する公式の要望はしていないので昨年からの進捗はない。

・空き家をいかした観光拠点整備について

Q 空き家をいかした案内所等を備えた観光拠点整備を図る考え方はいか。

A 空き家をいかした公開舟屋、舟屋カフェ、特産品売り場や食事どころ等、観光施設・資源づくりは可能だ。手法、時期、場所等を含め、今後、検討していく。

以上、ご報告させていただきます。

ご意見・ご要望をお寄せください

浜野しげきあは、皆さまと同じ視線で、議論・行動し、汗をかいてまいります。皆さまのご意見・ご要望等をお聞かせ下さい。

ご意見・ご要望をいからせてください。

→ hamano_s_0630@yahoo.co.jp

濱野茂樹公式ホームページ <http://ameblo.jp/shige-king/>

<http://www.facebook.com/shigeki.hamano>

